

様式1

平成27年度 半期 **年度** 事業評価書

評価対象期間	平成27年4月～平成28年3月分
施設名	白兔グラウンドゴルフ場
指定管理者名	公益財団法人鳥取県東部環境管理公社
指定管理期間	平成26年4月1日～平成31年3月31日
施設所管課名	生活環境課

1. 事業評価

確認する内容	指定管理者	施設所管課		
	自己評価	評価	確認方法	備考
I. 公共サービスの実施状況				
1 仕様書・事業計画に基づく事業が適切に行われたか	3	3	実施状況表(資料1)年間実績報告書聞き取り	業務報告(毎月)及び業務検査報告(四半期ごと)
2 基準に基づき、適切な人員配置がなされたか	3	3	聞き取り	
3 業務に必要な研修や職員の育成・指導が適切に行われたか	3	3	聞き取り	
4 平等利用が確保され、利用者から利用許可に対する苦情がないか	3	3	聞き取り	
5 利用実績に関する帳簿が作成され適正に管理されているか	3	3	聞き取り	
6 減免対象者は、適切に減免しているか	適切	適切	聞き取り	
7 地域の活性化につながる社会貢献活動等への配慮はあるか	3	3	聞き取り	公社主催の大会賞品に地元産・県内産品を活用
8 満足度調査を実施し、その結果は妥当か	3	3	聞き取り	
9 利用者の苦情等を把握し、業務改善を実施しているか	3	3	聞き取り	
10 利用者拡大のための改善・努力がなされているか	3	3	聞き取り	夏場の時間延長の実施
II. 施設の維持管理の実施状況				
11 清掃・衛生管理は適切に行われているか	3	3	実施状況表(資料1)年間実績報告書聞き取り	
12 備品・設備・施設の点検・修繕は適切に行われたか	4	3	聞き取り	
13 消耗品の補充が適切に行われているか	適切	適切	聞き取り	
14 再委託先の業務を適切に管理しているか	3	3	聞き取り	
15 点検によって異常等が認められたとき、速やかに適切な処置が実施されているか	3	3	聞き取り	組合への迅速な報告・相談
III. 施設の経営状況				
16 事業収支は妥当であるか	4	3	資料2聞き取り	
17 施設の運営に要する経費節減の努力は、適正になされているか	3	4	聞き取り	夏場の時間延長の実施に対し、勤務シフトの調整で対応
IV. 法令等の遵守状況				
18 個人情報の管理は適切に行われたか	4	3	聞き取り	
19 市税、国税、社会保険料等の滞納はないか	滞納なし	滞納なし	聞き取り	
20 労働関係法規(労働基準法、労働安全衛生法、最低賃金法など)を遵守しているか	適切	適切	聞き取り	
21 設備、施設の法定点検、必要な届出は実施されているか	適切	適切	聞き取り	

V. 施設運営に関する情報の公開					
22	HP等可能な媒体を利用して情報公開しているか	3	3	聞き取り・HP	
23	満足度調査結果等を施設で公開しているか	3	3	現地確認	
24	組合への報告体制が確立されているか	3	3	書類・聞き取り	組合への迅速な報告・相談
VI. リスク管理の状況					
25	基準に基づき保安・警備業務が適切に行われたか。鍵の管理は適切か。	3	3	聞き取り	
26	緊急体制マニュアルは整備されているか、緊急時体制は職員に理解されているか	3	3	聞き取り	避難訓練、救命救急講習

2. 指定管理者の経営状況に関するコメント

指定管理者	指定管理期間5年間の2年目であり、「笑顔で対応・芝管理の徹底！」をキャッチフレーズに、周辺のすばらしい景観を保全しつつ、地域振興と住民福祉の増進に寄与する施設運営を図った。利用者が31,552人で前年度に比べ利用者数70人、利用料収入が9,594千円で47千円それぞれ増加したが、気候変動により、予算対比では利用料金が1,484千円の減額となった。
施設所管課	指定管理者の経営状況としては、総資本経常利益率が選考年度の状況を維持しているなど良好である。白兎グラウンドゴルフ場の事業としては、計画時の利用料収入に達していないが、例年並みの利用者数を維持するなど概ね良好な経営状況である。

3. 自主事業の実施状況に対するコメント

指定管理者	グラウンドゴルフ月例大会(公社主催)を年12回開催した。 夏場(6月1日から8月10日まで)の時間延長を実施した。
施設所管課	公社主催の大会開催は毎年恒例の大会として認知され多くの愛好家の参加があり、その大会の賞品に地元産品を活用することで地域活性化にも貢献している。 夏場の時間延長については、限られた職員数で勤務シフトを調整し対応しており、経費削減努力を評価できる。

4. 総括コメント

指定管理者	当社は、設立以来19年目を迎える中で公益法人改革に伴うその移行2年目として、評議員制度、役員体制の下、各事業や業務の運営に万全を期したところであり、適切な管理運営を図るとともに、利用者の増に努めた。芝生をイノシシに掘り起こされる被害が続いた為、東部広域との連携のもと電柵の設置を行い場内保全を強化させた。 また、今年度は来場者50万人を達成し記念式典を執り行った。今後も利用者にとって適切な施設運営に努める。 ガイドブック、マップ、新聞等の広告媒体を利用し、新規利用者及びリピーター等の利用者数増加に向けたPR活動も引き続き実施していく。
施設所管課	多くの住民の方にプレーしていただけるよう芝の養生のための休場期間を設けていないが、効率的な芝の管理に努めるなど、運営・経営状況は概ね良好である。客層が高齢化となるなか、前年度よりも利用者が増加し、累計の来場者数が50万人を達成した記念式典を執り行うことができた。今後とも、住民の健康・福祉増進の施設として多くの方に喜んでいただけるような事業運営に期待する。

確認方法	書類、聞き取り、現地確認
------	--------------

評価区分	4	求める管理水準を満たし、かつ水準よりも優れた内容がある
	3	求める管理水準が適切に実施されている
	2	求める管理水準に概ね沿った内容であるが、一部に課題がある
	1	求める管理水準に沿っていない内容があり、改善を要する
	0	求める管理水準が遵守されてなく、不適切な管理運営がなされている